

FUNERAL INFORMATION®

千代田セレモニー

Ceremony

本部 ☎ 03-5837-3451

相模原 ☎ 042-753-2321

2021
November 11

24時間いつでもお電話下さい、葬儀に関するすべてのご相談に応じます。

この情報紙に記載されている内容に関しましては、地域の習慣・風習などにより異なる場合があります



唐津くんち

佐賀県唐津市

九州北部では、秋になると「くんち」と呼ばれるまつりが各地でおこなわれます。なかでも有名なのは佐賀県唐津市の「唐津くんち」。ユネスコの世界無形文化遺産にも選ばれた絢爛かつ勇壮なまつりです。

唐津くんちが唐津神社の秋季例大祭として始まったのは、江戸時代の寛文年間(1661-1673)の頃といわれます。それが現在のような曳山が巡行するまつりになったのは文政二(1819)年のこと。刀町の町衆が赤獅子の曳山を作り、ほかの町も競うように豪華な曳山を作るようになりました。

現在は14台の曳山が、「エンヤ、エンヤ」「ヨイサ、ヨイサ」と威勢のいい掛け声で、城下町を巡ります。

いずれ劣らぬ見事な曳山には、乾漆造という技法が用いられていて、色漆が塗られ、金箔が施されています。巨大な美術工芸品ともいえるもので、その大胆なデザインと色彩には一見の価値があります。

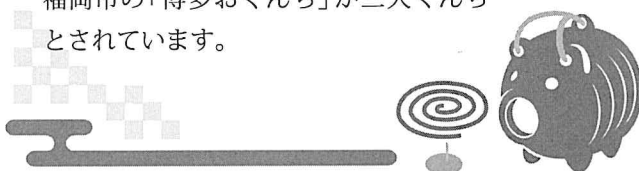
唐津くんちの魅力は、それだけではありません。町内の家庭では、まつりで客人をおもてなしするため、大皿に盛った「くんち料理」を用意します。料理の種類は各家庭によって異なりますが、高級魚のアラの煮物はくんち料理の代表といえるものでしょう。こちらは、一食の価値ありです。

まつりとともに、工芸や食事など地域の文化も育ちます。そのことを教えてくれるのが、唐津くんちです。曳山巡行がおこなわれるのは毎年11月2~4日。コロナ禍の昨年は巡行が中止され、今年も威勢のいい掛け声を聞くことは難しいかもしれません。

それでも、曳山は唐津神社の隣にある曳山展示場で見ることができます。コロナ禍の収束を祈り、まつりの再開を願いながら、ぜひ訪れてみたい場所です。

三大くんち

くんちの語源は諸説ありますが、秋の収穫に感謝して神にお供えをする「供日」がなまったものといわれます。唐津くんちと、長崎市の「長崎くんち」、福岡市の「博多おくんち」が三大くんちとされています。



一度は行きたい 神社仏閣巡り

第11回

太宰府天満宮

訪れた人にしか分からない、厳かで神聖な空気感…。誰もが一度は行ってみたいと思う「神社仏閣」をご紹介します。心洗われる歴史、心癒される自然、そしてその地にゆかりの深い名産品などを知って、まずはここで旅気分を味わってみませんか。第11回目は九州を代表する神社「太宰府天満宮」。ここは全国に約12000社もある天神さま「菅原道真公」をお祀りする神社の総本宮です。歴史的な建造物が守り伝えられているのももちろん、広い境内には約6000本もの梅の木をはじめ四季折々の自然が、さらに美しく心地良い空間を演出しています。

●「太宰府天満宮」と天神さま

学問の神様として有名な菅原道真公をお祀りする九州最大級の神社「太宰府天満宮」。京都で生まれた道真公は幼少期より学問の才能を発揮。さらなる努力を重ねることで一流の学者・政治家・文人として活躍し、宇多天皇にも重用されました。しかし、これに嫉妬した貴族の陰謀により、無実の罪で太宰府へ突如左遷。この地で59年の生涯を終えたのです。その後、朝廷で道真公の無実が証明され、道真公は人から神様「天満大自在天神」の御位に昇られました。学問・文化芸術・至誠・厄除けの神「天神さま」として、今なお多くの人々に慕われています。

●「御神牛」を探しながら参拝

「太宰府天満宮」の境内に入るとまず最初に目を奪われるのが、案内所の奥に鎮座する「御神牛」。道真公が乙丑年

の生まれであることや、御本殿創建の地が牛とのご縁により定められたことなどに由来して、この場所以外にも境内のあちらこちらに銅牛や石牛が奉納されています。頭をなでると知恵を授かるといわれており、どの牛の頭も参拝者の手によりピカピカです。

●心字池に架かる3つの「御神橋」

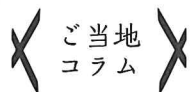
そして、鎌倉時代末期に造られた鳥居「中世の大鳥居」を抜けると、「心」という漢字をかたどった心字池が目の前に。心字池には太鼓橋、平橋、太鼓橋の順に3つの「御神橋」が架けられています。この3橋は、それぞれ過去・現在・未来を現す、仏教思想の三世一念を表現しているそう。橋を順番に渡ると心身ともに清められるといわれています。

●威風堂々な佇まい「楼門」「御本殿」

橋を渡り、鳥居をくぐると、右手側に手と口を清める手水舎に辿り着きます。手水舎の手前にあるのは天神さまの守り鳥である鶯の像と、王者の象徴とされる麒麟の像。その手水舎で手と口を清めた後は、朱塗りの堂々たる佇まいが見事な「楼門」へ。現在の門は1914年に再建されたもので、御本殿側と太鼓橋側で形状が異なるという珍しい造りに要注目です。「楼門」を抜けるといよいよ現れる「御本殿」。919年に左大臣藤原仲平が醍醐天皇の勅令を受けて創建されました。その後、焼失と造営を繰り返し1591年に竣工されたのが現在の「御本殿」です。400年以上の時を超えてもお桃山時代の壮麗な姿を保つ歴史的建造物は、国の重要文化財にも指定されています。

●太宰府天満宮の御神木「飛梅」

太宰府天満宮の御神木は立派な白梅「飛梅」。菅原道真公は901年、京の都より太宰府へと左遷されました。道真公が都を離れるその日、幼い頃より愛し親しんできた梅の木に「東風吹かば 匂ひおこせよ梅の花 あるじなしとて 春なわすれそ」と詠いかけたそうです。すると道真公を慕う梅は、一夜のうちに京から空を駆けて道真公のいる太宰府へ飛んで来たといわれています。諸説ありますがこれがいちばん有名な「飛梅伝説」であり、今なお毎年その清香の花を咲かせる御神木「飛梅」の名前の由来です。



ご当地
コラム

～梅の焼印が可愛い、梅ヶ枝餅～

太宰府といえば梅。道真公がこよなく愛した梅の花は、天満宮の紋にも使用されています。毎年、見ごろを迎える2月頃には、約200種、約6000本の梅が美しい花をつけ、太宰府天満宮を華やかに彩ります。もちろん梅にちなんだお土産も数多くあり、なかでも梅の焼印が押された素朴な餡餅「梅ヶ枝餅」は大人気。参道を中心に30ほどの店舗で販売されており、各店それぞれのこだわりが、少しずつ違う味わいを創造。ぜひ、食べ比べを楽しんでみてください。

くらしのなかで 脳トレに チャレンジ!



おじい
ちゃん

定年退職をきっかけに、心身の健康づくりに目覚めた65歳。最近は脳トレに一生懸命。



あかり
ちゃん

小学6年生の元気な女の子。ちょっと口うるさいけれど、おじいちゃんのこと大好き。

【新しい趣味に挑戦しよう】



♪ポ～、ポポ～



おじいちゃん、何やってるの？



何って、オカリナだよ。あかりはオカリナを知らないのか？



初めて見たよ。学校でも習っていないなあ…。



160年くらい前にイタリアで作られた楽器だよ。でも、これの原型は、中央アメリカの古代マヤ文明とか、大昔から世界中にあったらしいね。



ふ～ん。で、どうしてそんな楽器を始めたの？



コロナのせいで外にも行きづらいし、大声も出せないだろ？ せめて新しい趣味を見つけようと思ってね。



おじいちゃん、元気だね。じゃあ、1曲吹いてみてよ。



よし、いくぞ。♪ポポポポ～、ピ～。



う～ん…。始めたばかりだから、仕方ないか…。



まだ練習中なんだよ！



ごめんごめん。大切なのは、歳を取っても新しい趣味に挑戦することだもんね。



そうだよ。脳トレにはそれが一番だし、オカリナは体にもいいんだよ。



どうして？ あ、分かった！ 息を大きく吸って、吐き出すことでしょ。



その通り。腹式呼吸を意識して、心肺機能をきたえられるんだ。



なるほどね。最近、♪ビー、ヒョロロって吹くオモチャが人気だってテレビでよくやってるよ。



ああ、昔はおまつりの縁日とかで売っていた「吹き戻し」っていうやつだね。あれもいいんだけど、せっかく始めるなら、趣味にできることにしたいなと思ってね。



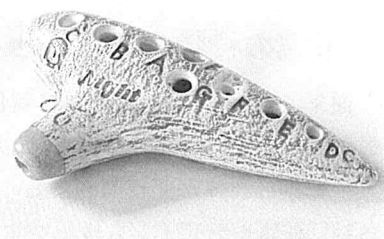
そうだよ。今はまだ下手だけど、ぎっとうまくなれるよ。



下手って、確かにそうだけど…。よし！ あかりがいつか感動の涙を流すぐらいに練習するぞ！



おじいちゃん、頑張って！



EV普及の鍵。限界突破する電池！ - 全固体電池 -

「100年に一度の変革期」に突入したといわれる自動車業界。次世代モビリティの時代へ向けて4つの変革「CASE」がもたらされるといわれています。

ひとつ目は、車両の状態や交通状況のデータを通信により収集・分析するConnectedのC。そして自動運転=AutoのA、さらに乗り合わせたり貸し出したりして車両をシェアしあうShareのS、そして、最後のEはElectric、つまりEV=電動化です。

電動自動車といえば、EU(欧州連合)では、ハイブリッド車を含むガソリン車の新車販売を2035年に終了する方針が建てられ、また、日本でも2030年代を目処にした乗用車の新車販売の電動車率100%を目指す方針が政府から打ち出されました。

世界的な脱炭素の流れの中で話題に事欠かない自動車の電動化ですが、その電動化の鍵を握るといわれているのが全固体電池です。

従来の電池では、電流を発生させる電解質は液体で

す。この液体電解質が漏れると大きな事故につながるため、とても頑丈な容器が必要でした。その結果が私たちの使う乾電池の姿です。

しかし、全固体電池では、電解質が固体のため液漏れの心配がなく、形状の自由度が高く、小型化や大容量化も可能です。

つまり、安全性と耐久性を保ちながら、それと同時に動力として、高エネルギー密度・高出力でなければならないEV車のバッテリーを実現するものが全固体電池というわけです。車載用電池は、EV車のコストの実に3割を占めるともいわれ、そう言った意味でもEV車の心臓部分であるといえるでしょう。

トヨタが先行しているといわれている全固形電池開発ですが、ドイツのフォルクスワーゲンも数年後には商業生産に乗り出すといわれています。各社しのぎを削っていますが、実用化には、航続距離の延長や充電時間の短縮などの課題があります。

各国各所で繰り広げられる全固体電池の熱い研究・開発競争。その覇者が、次の世代の自動車業界の世界地図を作っていくといっても過言ではありません。産官学一丸となった日本の開発力に期待しましょう。





葬儀に参列できない場合の弔電。

葬儀の予定は急に入るものなので、必ず参列できるとは限りません。遠方などにおいて駆け付けられなかったり、スケジュールの調整が合わなかったり、体調を崩して参列できなかったり…。そのような時は、お悔やみの気持ち伝えるのを諦めずに、弔電の利用を検討してみてもいいでしょうか。弔電の種類や申込方法、費用などを知っておくだけでもいざという時に安心です。

弔電の種類やオプション。

従来、弔電はNTTに電話で頼むものという認識が一般的でしたが、今はNTT以外の業者の参入が可能になり、葬儀社自体が直接販売することも増えてきました。各社、種類やデザインも様々ですが、もちろん葬儀に送るものなので、基本的には白と黒の2色展開のシンプルなデザインが主流です。なかには、線香やろうそく付きのものや、生花やプリザーブドフラワー付きのものなども取り扱われているようです。

申込方法とマナー。

基本的に電話とインターネットでの申込受付が主流です。どこの電報会社もインターネットの場合は24時間受付を実施しているの、急ぎの場合はインターネットでの申込がおすすめです。また、弔電におけるマナーにも留意しましょう。特に、弔電の文面においては、故人の呼び名や言葉の使い方に細心の注意が必要です。各社、弔電用の定型文が必ず用意されていますので、文章作成に自信のない方は文例を利用するのも有効な手段です。

弔意の気持ちを、無理のない範囲で。

弔電の料金設定は、電報会社や弔電を取り扱う葬儀社によってそれぞれ異なります。文字数に応じたメッセージ料金と電報台紙などの商品料金が別々に設定されている場合もあれば、商品料金にメッセージ料金が含まれている場合もあります。予算に合う弔電を手配するためにも、申込時に必ず何が含まれている料金なのかを確認することが大切です。たとえ豪華なものを送ることができなくても気持ちを伝えることが大切です。無理のない予算内で、真心込めた弔電を送ってさしあげましょう。



写真・カメラ好きなら知ってて当たり前?!

— Bokeh —

写真用語で「ボケ」という言葉があります。

「ピンボケ」とは違い、被写体にはしっかりピントが合っていないながらも、被写体の後ろ、あるいは手前を意図的にぼかすことをいい、被写体を際立たせる一つの手法となっています。

例えば、「この写真、ボケ味がいいね!」などと言ったりするのですが、実は英語圏でも同じく「Bokeh (またはBokeという表記も)」と言うのです。

ぼやけ、ぼかしという言葉には、blurやhazeがある

のですが、写真用語としての「ボケ」はそのままBokehとして使用されていて、一部では、1997年のPhoto Techniques magazine から英語圏でも一般化したと言われています。

Bokehでネットを検索すると、ニコンによる「Bokeh for Beginners (初心者のためのボケ)」や、キャノンによる「Portrait Photography Techniques Using Bokeh (ボケを使ったポートレート写真のテクニック)」といった記事も見つかり、写真・カメラの世界では完全に浸透した日本語であることを感じます。

F値の小さい明るいレンズのほうがボケ味を出しやすいので、ボケ味のある写真は「一眼レフで撮ったみたい!」などと言われることが多いのですが、今はスマホでも手軽に、そんな一眼レフっぽいボケ味が出せる時代。以前よりもっとたくさんの、素敵な Bokeh photography が世界中で生まれていることでしょう。

